

NEXT21/U-CoRo ウィンドウ・エキジビション 05

「上町台地となにわ伝統野菜物語」を開催

弘本由香里

近未来の住まいと暮らしを探求する大阪ガス実験集合住宅 NEXT21 では、昨春からまちと暮らしをつなぐさやかな試みに取り組んでいます。1階に設けた「U-CoRo(ゆーころ)」のガラス・ウォールをインターフェイスに、上町台地のまつりや子どもと遊び、いのちをまもる智恵や緑と鳥をテーマにウィンドウ・ディスプレイを展開してまいりました。

初夏から夏へ、太陽の光を受けて、生き物が輝きを増す季節、2008年5月19日から8月29日まで(9月12日まで延長予定)第5弾となる展示「なにわ伝統野菜物語」を開催しています。展示と並行して、上町台地界隈の各所で、玉造黒門越瓜栽培プロジェクトも進行中です。

風土が育む地野菜の、個性あふれるその姿形や、しっかりとした味わいには、まちの歴史と文化が詰まっています。今、なにわ伝統野菜があちこちで息を吹き返しています。上町台地がふるさとの、玉造黒門越瓜や天王寺蕪も、まちの人たちの願いを受けて、芽を吹き、根を張り、花を開き、実を結び、たくさんの物語を紡ぎだしています。その輪の広がり、命を支える食と暮らし、まちの未来への思いを重ねて、ご覧いただけることを願っています。

展示内容と見所

- (1) 復活してきたなにわ伝統野菜(地野菜を育む産地と食文化)

大阪の肥沃な土が育てきた地野菜の数々。都市化のなかで、いったんは姿を消していった地野菜が、なにわの伝統野菜として各地で息を吹き返しつつあります。大阪の食を支えてきた、なにわ伝統野菜の個性豊かな姿と本物の味わい。風土が育むなにわ伝統野菜の価値、品種・産地情報など、マップとともにご紹介。



- (2) 上町台地となにわ伝統野菜(食・農の営みと上町台地の変遷)

かつて大阪・上町台地の食と暮らしは、周辺の豊かな農地と営農によって支えられていました。都市の拡大とともに、暮らしを支える食と農の関係は切り離されて、地野菜づくりの風景も遠ざかっていってしまいました。上町台地の古地図や絵図を紐解きながら、なにわ伝統野菜のありようとまちと暮らしの変遷を振り返ります。

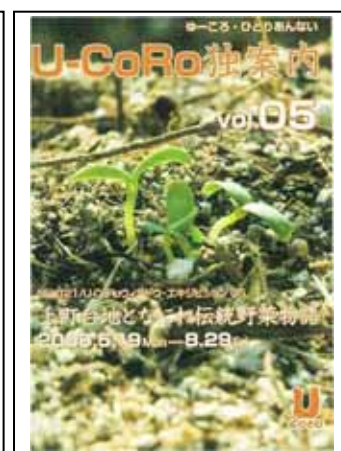
(3) 体験！玉造黒門越瓜・天王寺蕪(広がる人の輪と味わい)

上町台地がふるさとのなにわ伝統野菜といえば、「玉造黒門越瓜」と「天王寺蕪」。栽培を楽しむ人たち、おいしい料理やお漬物やお菓子を創作する人たち。神社から、学校から、お店から、農家から・・・、たくさんの取り組みの輪が広がる様子などをご紹介します。上町台地界隈で同時多発進行中の玉造黒門越瓜栽培プロジェクトのレポートも。



(4) なにわ伝統野菜の由来・特徴・いろいろ

玉造黒門越瓜や天王寺蕪はもちろんのこと、その他のなにわ伝統野菜の数々も含めて、その由来や特徴、おいしい食べ方などをご紹介します。小学生がつくった歌や、むかしむかしの俳句なども。



協力(資料提供等)

今回の企画は、上町台地となにわ伝統野菜に関する取材にご協力くださったみなさま、貴重な資料や情報をご提供くださった地域のみなさま、多くのご支援によって実現しているものです。下記のみなさまに、心からお礼申し上げます。

味原幼稚園、上町台地からまちを考える会、大阪市農業センター、大阪城天守閣、追手門学院大手前中・高校、應典院、岡本真澄さん、小田切栄子さん、カフェ空庭、からほり倶楽部、高津高校、五条小学校、真田山幼稚園、清水谷高校、惣、空畑クラブ、玉造稻荷神社、玉造黒門越瓜出隊、chana、浪花漬四天王寺・西むら、西代官山クラブ、NEXT21 入居者自治会、(有)富士原文信堂、萌、松本皓市さん、森下正博さん、結、レストラン RiRe、練、そのほかのみなさま(50音順)

**NEXT21/U-CoRo ウィンドウ・エキジビション 05**

**「上町台地となにわ伝統野菜物語」**

期間 2008年5月19日(月)～8月29日(金)10時～17時頃(9月12日まで延長予定)

会場 大阪市天王寺区清水谷6-16 NEXT21内1階北側 U-CoRo

主催 大阪ガスエネルギー・文化研究所(CEL)

企画 U-CoRo プロジェクト・ワーキング(橋本護・早川厚志・弘本由香里)

問合せ先 CEL 弘本(電話 06-6205-3518)

展示内容の一部を収録した小さな菜『U-CoRo 独案内(ひとりあんない)』を会期中(平日 10時～17時頃)配布しています(独案内とは、まちや物事に不案内な人を助ける携帯便利な冊子のこと)。

NEXT21の3階以上は住戸フロアとなっておりますので、立ち入りはご遠慮ください。